

第 37 回北信越クラブユースサッカー選手権（U-15）大会 要項
(兼 第 40 回日本クラブユースサッカー選手権（U-15）大会 北信越予選会)

1. 主 旨 一般社団法人北信越サッカー協会及び一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟並びに北信越クラブユースサッカー連盟は、日本の将来を担うジュニアユース年代選手のサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図ると共に、クラブチームの普及と発展を目的とし、一般財団法人日本クラブユース連盟加盟（ジュニアユース年代）登録チーム全てが参加できる大会として実施する。
2. 主 催 一般社団法人北信越サッカー協会
3. 共 催 北信越クラブユースサッカー連盟
4. 主 管 一般社団法人福井県サッカー協会、一般社団法人長野県サッカー協会、一般社団法人新潟県サッカー協会、福井県クラブユースサッカー連盟、長野県クラブユースサッカー連盟、新潟県クラブユースサッカー連盟、十日町市サッカー協会
5. 協 賛 株式会社モルテン
6. 期 日 2025 年 6 月 21 日(土)・22 日(日)・29 日(日)・7 月 5 日(土)・6 日(日)
7. 会 場 6 月 21 日(土)・22 日(日) 長野県白馬村スノーハーパー・新潟県十日町市当間多目的グラウンド「クロアチアピッチ・他
6 月 29 日(日) 福井県福井市フットボールセンター
7 月 5 日(土)・6 日(日) 福井県福井市フットボールセンター
8. 出場チーム 北信越地域の各県代表 12 チームと北信越サッカー U-15 リーグの 12 チームの計 24 チーム
県代表数 長野県 (3) 新潟県 (3) 富山県 (2) 石川県 (2) 福井県 (2)
※北信越リーグ参戦チームの組合せについては、前期日程終了時点の順位を反映する
9. 出場資格
 - 1) (公財)日本サッカー協会に第 3 種登録し、なおかつ北信越クラブユースサッカー連盟に 2025 年 4 月 19 日(土)までに加盟登録したチームであること。
 - 2) 出場選手は他のクラブチーム及び中学校サッカー部などに二重登録されていないこと。
 - 3) ①出場チームの選手は、(公財)日本サッカー協会第 3 種登録選手であり、なお且つ 2010 年 4 月 2 日以降の出生者を対象とする。
②1 チーム 15 名以上の登録選手で登録され、うち 7 名以上は日本サッカー協会第 3 種加盟登録選手であり、なおかつ 2010 年 4 月 2 日～2013 年 4 月 1 日までの出生者を対象とする（5 名以上は当該試合に出場していること）。
 - 4) 出場チームの同一下部組織第 4 種 ((公財)日本サッカー協会クラブ申請【回答】済みチーム) の選手に限り、種別変更（移籍）をせず第 4 種登録選手のままの出場を認める。また、同クラブ内の同じ年代の女子登録している選手も移籍を行うことなく出場することを認める。
 - 5) 4)の選手を登録するチームは、「クラブ申請【回答】」をエントリー表提出時に data を添付すること。
 - 6) 登録選手は(公財)日本サッカー協会 kick off の写真付き選手一覧証（印刷済みまたは電子選手証）を所持していること。
 - 7) 各県選手権（U-15）大会から北信越クラブユースサッカー選手権（U-15）大会及び日本クラブユースサッカー選手権（U-15）大会までは同一の大会と見なし、登録選手は二つ以上のチームから登録をすることはできない。
 - 8) 登録選手及びチームスタッフは、必ず全員が傷害保険及び損害保険に加入していること。

9. 参加申込

- 1) 添付（②③④⑤⑥⑦）の資料にそれぞれ記入し E メール添付にて 6月12日(木)18時まで に下記へ送付すること。
- 2) 事務局送付資料 【②エントリーシート】・【③参加費貼付用紙】・【④SNS に関する誓約書】・
【⑤プライバシーポリシー同意書】・【⑥パンフレット追加購入申込】・【チーム写真】
【⑦宿泊申込書】
- 3) 送付先 事務局 久保 翔・会計担当 米谷俊輔
Eメール : kubo@yamaga-fc.com kometani1979@olive.plala.or.jp

10. 参 加 費 1 チーム¥82,000 円（大会パンケット代 登録選手 30 名分含む）を 6月16日(月) までに下記口座へ振込をお願いいたします。

（追加の購入の場合は一部 500 円、添付のエクセルシートにて記入ください）

また、準々決勝以上の勝ち上がり 8 チームについては、それぞれ会場費のご負担として¥15,000 円を大会終了後に精算徴収いたします。

振込先 北信越クラブユースサッカー連盟（ホクシンエツクラブユースサッカーレンメイ）

北陸銀行 滑川支店 普通 6110031

※振込は必ず「U15 チーム名」で振り込むこと

※振込手数料はご負担願います。

※振込後、所定の振込確認書に必要事項を入力、事務局に「参加費貼付用紙」送信をして下さい。

11. 表彰

- 1) 優勝チームには優勝杯 ((一社)北信越サッカー協会杯) を授与次回までは保管すること。準優勝チームには楯（北信越クラブユースサッカー連盟レプリカ楯）を授与する。また、優勝・準優勝及び第 3 位チームに (一社) 北信越サッカー協会及び北信越クラブユースサッカー連盟より賞状を授与する。
- 2) 優勝・準優勝・第 3 位チームに第 40 回日本クラブユースサッカー選手権 (U-15) 大会への出場権を与える。
- 3) 第 4 位～第 7 位チームに 2025 年インターナショナル EAST (U-15) への出場権を与える。
- 4) 2) 及び 3) の当該チームが大会出場規定を満たしていない場合は次順位チームに出場権を与える。ただし、これ以外の順位想定が起こった場合には、本連盟大会実施委員会にて推薦する。
- 5) 個人賞として優勝チームの登録選手から 1 名 MVP を選出し表彰する。また、準決勝に残った 4 チームの内優勝チームを除く 3 チームの登録選手から 1 名を MIP として選出し表彰する。なお、選出方法については、後日ご案内致します。

以上

【競技規定】

1. 競技方法

- (1) 24 チームによるトーナメント法式とする。
- (2) ルールは日本サッカー協会発行「サッカー競技規則「2024／25」による。
- (3) 試合時間は 70 分とし、ハーフタイムは 10 分間（前半終了のホイッスルから後半開始のホイッスルとする）。なお、競技時間内に勝敗の決らない場合は、後半終了 5 分間のインターバル後 20 分間の延長戦を行う。それでも決しない場合は 3 分間のインターバル後、ペナルティキック方式により勝敗を決定する。
- (4) 警告・退場（選手およびスタッフ）
 - イ) 大会期間中、警告の累積が 2 枚になった選手は次の 1 試合に出場できない。また、退場を命ぜられた選手およびスタッフは、次の 1 試合に出場できない。
 - ロ) その後の処置については、本連盟規律委員会にて裁定し、北信越サッカー協会規律・裁定委員会にて決定する。
 - ハ) 本大会において消化出来ない退場処分については、第 40 回日本クラブユースサッカー選手権（U-15）大会グループステージ及び 2025 年インターナショナルカップ EAST（U-15）において消化すること。また、本大会で敗退した場合は、直近の公式戦（本大会と同様レベルの試合）で消化すること。
- 二) 各県大会で消化できない退場処分は、本大会 1 回戦で消化すること。ただし、北信越リーグでの退場処分は本大会で消化できない。
- (5) 選手及びチームスタッフの登録
 - イ) 選手 15 名以上 30 名以内（試合毎にベンチ入りできる選手は 20 名以内）、スタッフ 10 名以内（試合毎にベンチ入りできるスタッフは 5 名以内）とする。
 - ロ) エントリー締切後における登録選手及び役員の変更等は認めない。
- (6) メンバー表 4 部を試合開始 80 分前に会場本部提出する。
- (7) マッチコーディネーションミーティングを試合開始 70 分前に会場の指定された場所で主に審判立ち会いの元フォームチェックの簡易ミーティングとする。
 - イ) メンバー表提出用紙に先発選手欄に○印、交代選手に△印をつけ、提出のこと。
 - ロ) スタッフについては、当日ベンチ入りするスタッフに○印、ベンチに入らないスタッフに×印をつけた上で、ベンチ入りのスタッフ順位が分かるように空きスペースに番号を入れ提出のこと。
 - ハ) 主審のユニフォームチェックを行うので FP/GK それぞれ正／副各 1 着を持参のこと。
 - 二) 選手証チェックを行うので KickOff から印刷した背番号ソートの A4 版選手一覧証を持参のこと。選手一覧証がない、選手一覧証に写真がないなどの不備がある場合は当該選手の出場を認めない場合がある。ただし、電子選手証（写真の登録されたもの）で確認できる場合は出場を認める。
- (8) 選手交代
 - (イ) 交代選手最大 9 名の内 5 名までの交代を認める。ただし、再入場はできない。
交代回数は、1 試合を通じて各チーム最大 3 回までとする。1 回に交代できる選手の人数は交代可能人数までとする。なお、前半、ハーフタイム及び延長戦に入る前のインターバル時の交代は回数に含めない。
(ロ) 脳震盪による交代は上記とは別に認めるものとする。なお、詳細な運用に関しては以下の規定に基づき対応する。
 - 1 : 「脳震盪による交代」を適用するかどうかの判断は当該チームのスタッフが行うものとする。
 - 2 : 脳震盪による交代の場合、一度通常交代によって退いていた選手の再出場も可能。
・上記は交代要員の選手が残っているかいないかにはとらわれない。
 - ex) 2 名のみ登録の GK を通常交代させた後に脳震盪による交代が必要になれば最初の GK に戻すことが可能
 - 3 : 交代回数 3 回を使い終わっていた後でも脳震盪による交代は可能である。
 - ※ただし、脳震盪による交代は 1 試合で 1 度のみ
 - 4 : 交代回数 3 回に至っていない場合、脳震盪による交代は回数にカウントしない。

※ただし、脳震盪による交代と同時に他の選手も後退させた場合は交代回数としてカウントし、別途に交代回数が追加されることはない。

5：「**」**に関しては、対戦相手チームに与えられる「追加の交代要員」に関しても同様に適用される。

6：交代手続きについて

- ・「選手交代カード」は各チームで使っているものを使用する。
- ・「脳震盪による交代」の欄に「○」を記入して交代手続きを行う。
- ・「脳震盪」による交代が行われた場合、第四審は相手チームの監督に、その旨を伝え、「追加の交代」が可能であることを伝える。

・相手チームが「追加の交代」を使用する場合、「追加交代」の欄に「○」を記入して交代手続きを行う。

(ハ) 延長戦に入った場合交代選手を1名追加できる。また、試合中に使わなかった交代選手および、後半戦残りの交代回数は延長戦に繰り越す。ただし、PK戦においては適用しない。なお、「延長戦に入った場合の交代選手1名追加」による交代が行われた場合、「延長による追加交代」の欄に「○」を記入して交代手続きを行う。

(二) メンバー表提出後、試合開始時間までの間にケガ、体調不良等特別な理由により先発登録された選手が当該試合に出場することができないと当該試合競技責任者が判断した場合のみ先発選手の変更を認める。なお、この場合の処置は選手交代にあたらない。また、当該選手はその試合に交代選手としてベンチに入ることを認める。ただし、この措置は本大会のみとする。それから、当該選手をその試合においてベンチ入りから外す場合は、次の選手を補充することができる。

(9) 選手確認と用具チェック

- イ) 先発選手は審判団から選手チェック及び用具チェックを受ける。
- ロ) 交代選手については、第四の審判員から選手チェックと用具チェックを受け交代を行う。

(10) ユニフォーム

- イ) ユニフォームの色はエントリー表提出時に記載されたものとし、以後の変更は認めない。
- ロ) ユニフォームは正／副の両方（FP・GKとも）を会場に持参すること。
- ハ) ユニフォームの前面・背面には大会エントリー時に登録された選手固有の番号を付けること（GK含む）。
- 二) アンダーウェア・やスパッツがユニフォームからである場合は、その色をチームで統一しなければならない。
- ホ) ユニフォームに広告を掲示する場合は、公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみ認める。また、ユニフォーム広告掲示の承認確認を行う場合があるので、証明出来るもの（JFA回答書）を大会期間中は携行すること
アルコール、アルコール提供企業、未成年者が立ち入れない等の未成年者にふさわしくない企業の広告は本大会においては認めない。
- ヘ) ソックスの上にテープを巻く場合、そのテープ等の色はソックスの色と同じものに限る。
- ト) 審判員と同色または類似した色のユニフォームを使用することはできない。
- チ) その他詳細は、(公財)日本サッカー協会《ユニフォーム規定》による。
- ル) アームバンド(キャップテンマーク)の着用は必須ではあるが、単色以外のものや「C」の文字がないものでも可とする。

(11) 試合球は adidas 社製のボールを使用

(12) 雷・荒天・地震・不可抗力による中断・中止について

① 暑熱対策について

- イ) 試合開始 10 分前の測定で、WBGT31℃以上の場合、試合を行わず中止とする場合がある。その場合、抽選で次に進むチームを決定する。なお、中止とせずに試合を実施する場合は、JFAの暑熱対策（Cooling Break）を行った上で実施する。
- ロ) 当該試合が後半 25 分を経過した状況での中断の場合は、原則として試合再開を検討するが、再開が不可能な場合は、その時点の成績で試合成立とする。なお、同点の場合は抽選とする。

ハ) 前後半が終了し同点の場合で、延長戦を行う事が難しい際は、延長戦を行わず PK 戰を行う。なお、PK 戰も不可能な場合は抽選とする。

※抽選は以下の通り行う。

(予備抽選・本抽選を行う。予備抽選は本部からグラウンドに向かって左側ベンチチームから先に引く。)

② 地震については、別紙「地震対応ガイドライン（北信越 CY）20220623」を参照。

(13) その他

イ) チームベンチは、会場本部からグラウンドに向かって左側ベンチを競技日程表上側に記載されているチームとし、対戦チームを右側ベンチとする。

ロ) 会場使用規定を厳守すること。

ハ) 会場及び施設（宿泊施設等も含む）の破損等については当該チームで責任を持って対応すること。

ニ) アップ会場については本部の指示に従うこと。また、アップシューズは必ず持参すること。

ホ) 大会要項に規定されていない事項については大会実施委員会において協議の上決定する。

ヘ) 試合会場での応急処置は主催者側で可能な限り対応するが、それ以降はチームで処置をすること。

ト) 参加資格の違反、不都合な行為があった場合の処置については、本連盟規律委員会にて決定する。

チ) エントリー表に錯誤があった場合には速やかに事務局まで連絡を行い指示に従うこと。

リ) 書類提出期限を厳守すること

(14) 大会関係

イ) 大会運営委員長（北信越クラブユースサッカー連盟） 西野正樹

ロ) 大会本部 後日決定

ハ) 問合せ 事務局（登録・業務関係）

①北信越クラブユースサッカー連盟 事務局 久保翔

携帯電話 080-8900-2361 Mail kubo@yamaga-fc.com

②北信越クラブユースサッカー連盟 会計担当 米谷俊輔

携帯電話 090-9766-3537 Mail kometani1979@olive.plala.or.jp